

助成年度：平成 25 年度

〔所属〕 高崎経済大学 地域政策学部

〔役職〕 准教授

〔氏名〕 岩田 和之

〔課題〕

環境財市場でのルール遵守に向けたミックス・ストラテジーの提案

〔内容〕

近年は、排出量取引のような環境財においても、市場メカニズムを活用し社会的費用を抑制すると同時に、環境目標を達成しようとする動きが活発になってきている。しかしながら、こうした排出量取引などの市場メカニズムは、市場参加者がルールを遵守することが効率的運用の前提となっている。一方で、ルール遵守行動のために現実においても多用されている違反者の公表制度というものについては、これまでに研究されていない。そこで本研究では、市場取引におけるルール遵守行動を促進するための方法として、「罰金」、「違反者公開：ID」、「違反者公開：名前」の3つの制度を取り上げ、これらがどの程度の違反抑制効果を持ちえるかを経済実験により検証した。

分析の結果、3つの制度のうち、「罰金」制度が最も効果的に違反を抑制できることが示された。次に「違反者公開：名前」が効果的であり、最も効果が少ない制度は「違反者公開：ID」であった。「罰金」制度については先行研究でもこれまで取り上げられてきたが、「違反者公開：名前」や「違反者公開：ID」でも同様に違反抑制効果が確認できたことは、本研究の大きな貢献であるといえる。さらに、同じ違反者の公表であっても、より個人を特定することができやすい名前を公表することと、それよりは匿名性があるIDを公表することでは、影響が異なることも明らかになった。